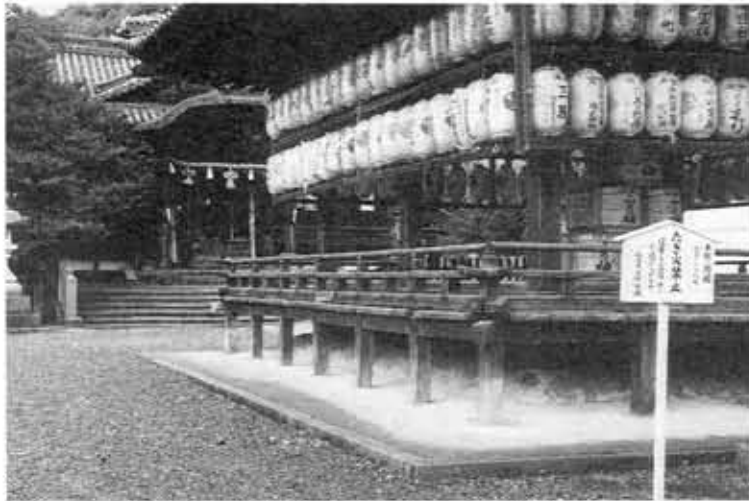


◎向日市民憲章◎

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきずきましょう



たき火やたばこも禁止されている区域があります

社寺防火運動 1月20日(月)～26日(日)

文化財を火災から守ろう



第38回

文化財防火デー

1月26日

日ごろの訓練が大切です



ちょっとした不注意をなくす

1月26日は、「文化財防火デー」。この日は、昭和24年(1949年)に、奈良の法隆寺金堂の壁画が焼失してしまった日です。この日を中心として、向日市の文化財を火災から守るため、1月20日(月)～26日(日)には、社寺防火運動に取り組みます。

冬と春先は空気が乾燥し、火災の起きやすいシーズンです。大切な文化財を火災などの危険から守るため、向日市や南真経寺境内で向日神社や南真経寺境内で跡を示す文化財を、炎の魔の手から守ることは、私一人ひとりの願いであり、責任であるといえる。火災は、ちょっとした不注意が原因で起こること

古い歴史のまち向日市は、国の重要文化財になっていく向日神社をはじめ、京都府や市が指定している文化財など多くの貴重な文化遺産に恵まれています。神社やお寺などの建造物や仏像、絵画などの美術工芸品をはじめ古くから伝わる民族文化財は、長い年月の間、われわれの祖先から守り伝えられてきた貴重な財産といえます。ところが、こういった建造物のほとんどが木造であり、美術工芸品なども燃えやすい木や紙、布などで造

られています。そのうえ、このような文化財は、人家の密集地にあるものが多い。また、責任であるといえるため、常に火災の危険にさらされています。そのうえ、向日市の歴史と文化の軌跡を示す文化財を、炎の魔の手から守ることは、私一人ひとりの願いであり、責任であるといえる。火災は、ちょっとした不注意が原因で起こること

向日神社消防訓練
1月24日(金)
午前10時～

向日市消防本部
向日市教育委員会
内線324



訓練に励む消防団員のみなさん

無火災都市へ 決意も新たに 向日市消防出初式

平成4年向日市消防出初式が、向日市消防本部と向日市消防団から2000人を超える精鋭が参加して、1月12日(日)、盛大に開催され、無火災都市へ向けて決意を新たにしました。

式では、部隊状況報告、部隊観閲に続き、民秋市長が、「全国でも有数の火災の少ないまちとして市民と行政が一体となった地域ぐるみの消防体制づくりを図り、市民が安心して暮らせるまちづくりを推進していく決意である」と告辞し、長谷川消防長、濃本消防団長の訓示の後、消防活動に功勞のあった優良消防団員30人が表彰されました。表彰を受ける団員一人ひとりに、災害からまちを守って

- 京都府消防協会乙訓支部長表彰 春田演、長谷川均、中野清吉、五十枝五生、清水広行、山口弘樹
- 団長表彰 黒田雅樹、浅田芳和、一口茂樹、片山秀徳、土山隆彦、松尾幸久
- 京都府消防協会乙訓支部長表彰 春田演、長谷川均、中野清吉、五十枝五生、清水広行、山口弘樹
- 団長表彰 黒田雅樹、浅田芳和、一口茂樹、片山秀徳、土山隆彦、松尾幸久
- 京都市消防協会乙訓支部長表彰 春田演、長谷川均、中野清吉、五十枝五生、清水広行、山口弘樹
- 団長表彰 黒田雅樹、浅田芳和、一口茂樹、片山秀徳、土山隆彦、松尾幸久

成人おめでとう はたちの献血キャンペーン ありがとう あなたの温かな心の贈り物

選んでください3つの献血
200ml献血・400ml献血・成分献血

献血は、健康管理にも役立っています。

1月の献血は、20日(月)午前10時～11時45分・午後1時30分～3時30分 向陽保健所で行います。

向日市献血推進実行委員会(健康管理課内) 内線339



成分献血

血液成分中の赤血球を体内にもどし、血漿や血小板だけを献血していただく方法を成分献血といいます。献血者の体への負担が少なく、患者さんにより安全な製剤をお届けすることができる新しい献血方法です。